何かのトラブルが起こったときに、専門家に相談したいときは、この「専門家への質問・相談メモ」を利用してみてください。
専門家には、このメモを見ながら相談するといいですよ。「★そのことが分かる物」のコピーや写真を持っていくと、分かってもらいやすいですよ。

専門家への質問・相談メモ

※書く欄が足りないときは、別の紙に書いてもいいですよ。

まず、あなたは誰か、 相談相手に伝えましょう。	名前：　　・名前は秘密にしたい
	住所：　　・住所は秘密にしたい
	生年月日：　　年　　月　　日 ／ 成年か未成年かだけを伝えたいとき＝ 私は（ 成年・未成年 ）です。
	・私は（ 高校生・　　）です。 ・私は働いています（正社員、パートタイム、派遣社員、アルバイト、他　　）
トラブルになっている相手がいたら どんな人（会社・団体）か伝えましょう。	名前・名称は分かりますか。
	住所・所在地は分かりますか。
	どんな人ですか。（例：友人、近所の人、品物を買ったお店）

質問・相談したいこと	（何について質問・相談したいか、メモにしてみよう。）	※ 誰か別の人にも同じ質問・相談をしたことがある人は、誰に相談したかも、ここにメモしておこう。
	（自分ではどう解決したいと思っているかも、メモにしてみよう。）	

質問・相談したいことについてどんな出来事があったか思い出そう。	いつ	どこで	何がありましたか。／お互いに、何を言いましたか。	★そのことがわかる物

専門家の答え・意見をメモしておこう。	

答えてくれた専門家の名前（　　）　※名刺や資料をもらったときは、このメモと一緒に保管しておこう。

専門家の答え・意見を聞いて 自分はどうしようと考えましたか。 これから何をするか、書き出してみよう。	